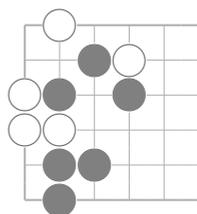


六路盤詰連珠

作品集 - 4



黒先追詰め

真野 芳久

東海連珠会

本小冊子に関する情報は、東海連珠会ホームページ^(*)の“連珠資料”内でご覧頂けます。また、pdf ファイルとして入手可能です。

(*) <http://tokai-renjukai.pya.jp/>

六路盤詰連珠 作品集 - 4

目次

1	六路盤詰連珠について	2
2	初級編	3
3	中級編	9
4	上級編	21
5	四追い問題編	25

本小冊子は、東海連珠会の Web ページ内に掲載している六路盤詰連珠の一部を冊子形式で紹介するものです。Web ページの詰連珠は、対話形式で検討できる機能を持っており、途中でヒントをもらったり、試行を繰り返して解を見つけ出す楽しみ方ができるようになっています。冊子形式ではそのような楽しみ方はできませんが、じっくり考えて解く方には向いているでしょう。

本小冊子の作成にあたり Web 上の問題を再度チェックしたところ、余詰めのある問題や改善可能な問題がいくつかありました。修正・変更した問題をここに掲載し、Web 上でも変更しました。今後見つかるであろう不具合に対しては、既発行の小冊子の分も含め、最新の正誤表を Web 上に載せていきます。

1 六路盤詰連珠について

連珠は 15×15 の連珠盤を使う競技で、詰連珠も当然その盤を使います。六路盤詰連珠はその名の通り 6×6 の盤を使う詰連珠で、連珠のルールの下で実戦的要素の多くを取り除いてコンパクトサイズにした知的ゲームあるいは知的パズルと考えられます。

基本的には連珠および詰連珠のルールに従いますが、詰連珠の魅力を狭い盤上で味わえるよう、「黒石、白石の個数と配置は自由 (中心付近に黒石がなくてもよく、極端な場合、防ぎ手側の石は 0 個でもよい)」というように、形態の面では通常の詰連珠より条件を緩めてあります。

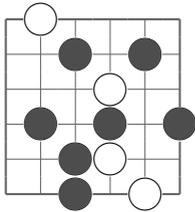
六路盤は詰連珠問題が成立し得る最小の盤です。敢えて小さな盤を使うことで、検討範囲が限られその中でしっかりと変化を読み切る訓練がしやすいという利点が考えられます。ただし、六路ゆえの制約や特殊性のために、通常の連珠センスとは幾分異なる考え方を使った方が解きやすくなる面もあります。連珠という広い世界の中の 1 つの楽しみ方、と気楽に考えてもらった方が良くもかもしれません。

詰連珠では、防ぎ手が最長手数となるように防ぐ変化を主図とすることになっています。六路盤詰連珠でも同じです。ただし、白が三を使って禁手にはめる手筋などでは記述の簡略のためにそのルールに従っていない部分があります。

Web ページに紹介している六路盤詰連珠問題では、まず追詰め問題と四追い問題に大別し、追詰め問題では難易度を ~ の 3 レベルに分けています。ここでもそれを踏襲し、 を初級編 (A01 ~ A12)、 を中級編 (B01 ~ B24)、 を上級編 (C01 ~ C08) として、3 つの節で追詰め問題を紹介しています。これに加えて、四追い問題の節 (D01 ~ D04) があります。

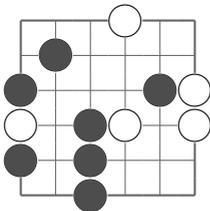
問題の作成には十分に注意を払い検討を重ねたものではありませんが、筆者の不熟さゆえに思いもかけぬ好手・好防あるいは単純な見逃しの手があって余詰め・不詰め問題となっているかもしれません。また、解答の記述では不完全あるいは不適当な部分があるかもしれません。そのようなことがあり得ることを前もってお詫びし、その場合は筆者宛にご連絡して頂ければ幸いです。

2 初級編



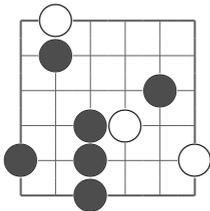
【A01_(c170)】*1 黒先追詰め (黒 7 珠・白 4 珠)

ヒント：白の強防に対する勝ちの保証をしてから初手を打って下さい。



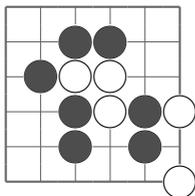
【A02_(c171)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 5 珠)

ヒント：白の三やノリ手での防ぎが成立してはいけません。



【A03_(c172)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 3 珠)

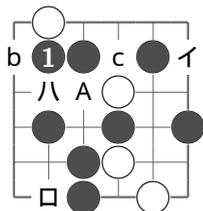
ヒント：ミセ手から始めるか、四ノビから始めるかを考えます。【A02】と似た配置ですが、初手は違います。



【A04_(c160)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 5 珠)

ヒント：有力な筋がいくつかありますが、本物は1つ。

*1 【 】内の問題番号直後の cxxx 等は、Web ページで示している問題番号です。

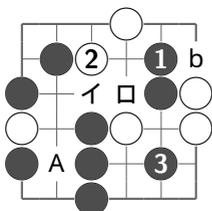


【A01_(c170) 解答】 1 後、A or (イ口 A 八) *2

(2 の強防は b)

“c 後 A”としても、斜めは三ではありません。*3

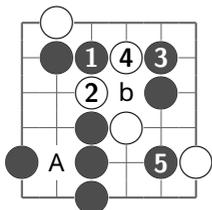
(斜めの三は対角線上の 2 ヶ所にしかできず、勘違いしやすいので注意が必要です。)



【A02_(c171) 解答】 3 後 A

● 2 他は、同じ or (イ口) *4

最初に A は白口と、3 は白 1 等*5と止められます。初手から 2・1 と進めると、白イ・b と止められます。黒 3 で A は、白口と止められます。

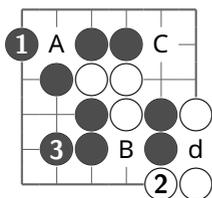


【A03_(c172) 解答】 5 後 A

● 4 他も同じ

最初に 3 は、白 1 と止められます。黒 5 で A は、白 b と止められます。

【A02】とは四ノビの有無が違いました。



【A04_(c160) 解答】 3 後 A

● 2 他は、B or C

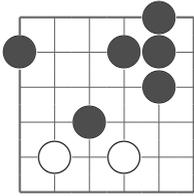
最初に 2 は白 1 と止められ、次に 3 としても白 d と止められます。最初に B は、白 3 と止められます。

*2 “~後 A”は、A で四三となることを示します。“~後、A or B”は、防ぎに関わらず A か B のいずれかで四三ができることを示します。“(イ口八)”のように丸括弧を使う場合は、四追いであることを示します。

*3 “ ”で始まる文は、攻め手側の失敗手の説明です。

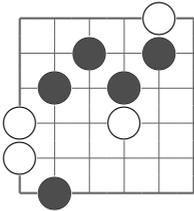
*4 三やミセ手を止めることを前提としての記述なので、それらを止めなかった場合は、棒四や四三を作ります。

*5 他の防ぎ方もある場合は“等”を付けて示します。



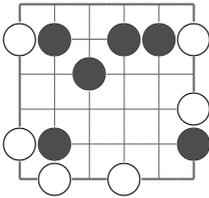
【A05_(c158)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 2 珠)

ヒント：最初に白の防ぎを限定させる好手を放ちます。



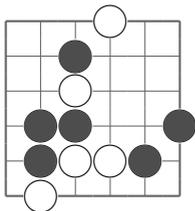
【A06_(c146)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 4 珠)

ヒント：落ち着いて対応すればノリ手も怖くありません。



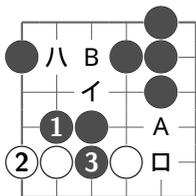
【A07_(c156)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 6 珠)

ヒント：トンデ、トンデとなりますが、どの順序でしょうか。



【A08_(c135)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

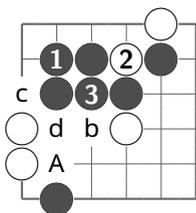
ヒント：ノリ手にどう対処するかの問題です。



【A05_(c158) 解答】 3 後、A or B
 (3 では、A、あるいは B、あるいは B と A の四ノビ後に 3 としても勝ちですが、同勝ち筋の珠数増)

- 2 他は、A or (イ口ハ) or (B イ (3)) *6

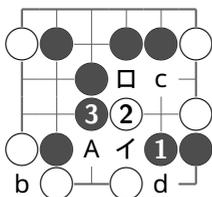
最初にイは白 B と、3 は白 B 等と止められます。最初に B の四ノビ後に 1 は、白 3 と止められます。



【A06_(c146) 解答】 3 後 A

- 2 他は、A

最初に A は白 b と、3 は白 c と止められます。黒 3 で A は、白 d・b の四ノビで防がれます。

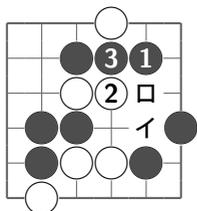


【A07_(c156) 解答】 3 後 A

(白の四ノビは無効*7)

- 2 他は、(2 イ口)

最初に 3 は白 b と、イは白 1 等と止められます。黒 3 で c は、白 d と止められます。



【A08_(c135) 解答】 3 後 (イ (口))

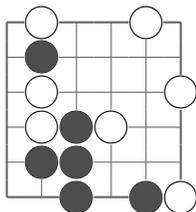
- 2 他は、イ

最初に 2 は、白 1 と止められます。黒 3 でイは、白の四ノビで止められます。

イでの四三を狙いますが、2 のノリ手には三で予防し、4 を右止めのノリ手にはノリ切りで対応します。

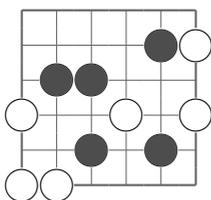
*6 防ぎ方によって必要となる四ノビがある場合は、四追い列中に入れ子の“()”を使って表わします。

*7 「無効な四ノビ」とは、攻撃側に新たな追手が生じ、四ノビ前の追手と新たな追手を同時に止められない状態になる四ノビを言います。



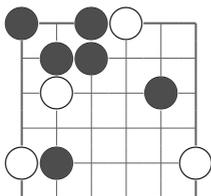
【A09_(c148)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 7 珠)

ヒント：基本的には「三・四三」の筋ですが...



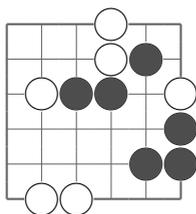
【A10_(c130)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 6 珠)

ヒント：白の三や剣先で面倒なことにならないように攻めます。



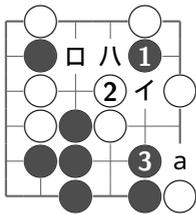
【A11_(c134)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 4 珠)

ヒント：攻め続けるには初手はこれしかないでしょうが、黒 3 は迷うところです。



【A12_(c150)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 6 珠)

ヒント：三をヒク所はいくつかありますが、勝ちにつながる順序を考えて下さい。

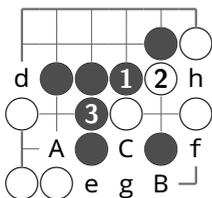


【A09(c148) 解答】 3 後 (イ口 (ハ))

(白の四ノビは無効)

- 2 他は、口

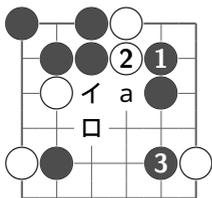
最初に 3 は、白 a と止められます。黒 3 でイは白口と止められ、口の四ノビ後にイは白ハで白勝ちです。



【A10(c130) 解答】 3 後 A

- 2 他は、2

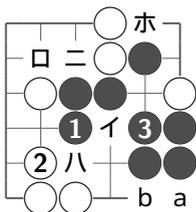
最初に 3 は白 e と止められ、次に B としても白 d と止められ、1 としても白 g と四ノビされます。最初に A は白 f と、B は白 h 等と、C は白 f 等と止められます。黒 3 で A は、白 f と止められます。



【A11(c134) 解答】 3 後 (イ口)

- 2 他も同じ (他の勝ちもあり)

最初にイは、攻めの形ではありますが、追い手になっていません。黒 3 でイや口は、白 a と止められます。



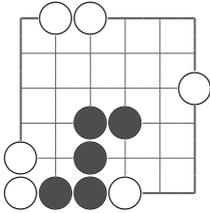
【A12(c150) 解答】 3 後 (イ口)

(白の四ノビは無効)

- 2 他は、(2 ハニ 3 ホイ)

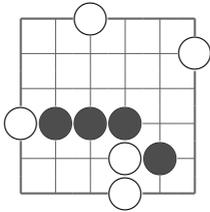
最初にイは白 a と、3 は白 b と止められます。黒 3 でイは、白口と止められます。

3 中級編



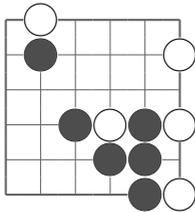
【B01_(c162)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 6 珠)

ヒント：白最強の防ぎに、最後は 6 回の四追いです。



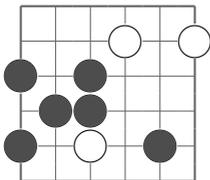
【B02_(c139)】 黒先追詰め (黒 4 珠・白 5 珠)

ヒント：ヒイていけば勝てますが、白の防ぎの変化も少しは考えなければなりません。



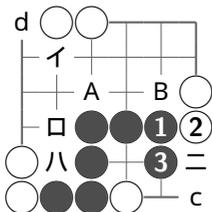
【B03_(c151)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

ヒント：白の四ノビによる防ぎを役立たずのものにします。



【B04_(c149)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 3 珠)

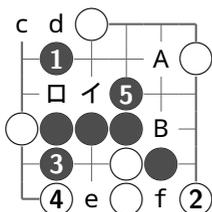
ヒント：最後は強力な含み手で決めます。



【B01_(c162) 解答】 3 後、A or B or (A イロハ B 二)
(4 の強防は c)

- 2 他は、3 後 A or B

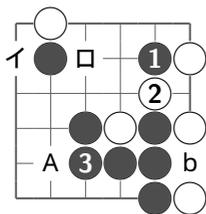
最初に 3 は白 d と、口は白 1 と止められます。



【B02_(c139) 解答】 5 後 (イロ)

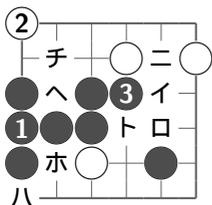
- 1, 3 のトビ三に対し、2, 4 が図の場合と c, d の場合は、“5 後 (イロ)” で四三勝ち。2, 4 がその他の場合は、“A 後 B” の四三勝ち

黒 5 で A は、白 e または f の四ノビ後に白 5 と止められます。



【B03_(c151) 解答】 3 後、A or (イロ)

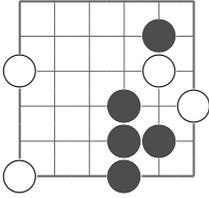
最初に 3 や A は、白 b の四ノビ後に白 1 と止められます。



【B04_(c149) 解答】 3 後、(イロ) or (ハニイ) or (ハニロ)
or (ハホへ) or (トチへ) or (ハホトチ)
(6 種類 of 四追いが必要)

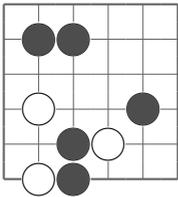
- 2 他は、ト

黒 3 でイやニは白口と、ホやへは白トと止められます。



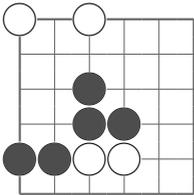
【B05_(c140)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 4 珠)

ヒント：【A09】と似た形で、やはり基本的には「三・四三」の筋です。



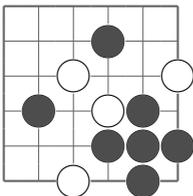
【B06_(c131)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 3 珠)

ヒント：最強に防がれるとちょっと長めですが、読みやすい形です。



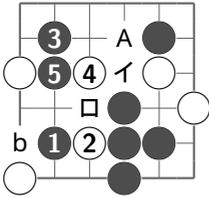
【B07_(c141)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 4 珠)

ヒント：四三を作る場所の見当を付け、順序正しく着々と準備を進めます。



【B08_(c163)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 4 珠)

ヒント：『対称形は中央に手あり』は本当でしょうか。白の強防にも対応して下さい。

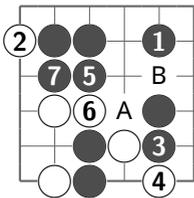


【B05_(c140) 解答】 5 後 A

(5 で A としても勝ちですが、同勝ち筋の 1 珠増)

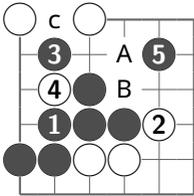
- 4 他は、A
- 2 他は、4 後 (イ口 2)

最初に 3 は白 4 と止められ、次に 1 としても白 b と止められます。



【B06_(c131) 解答】 7 後、A の棒四 or B

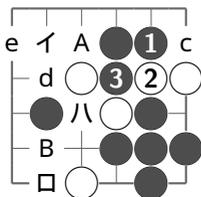
- 4 他は、5
- 2 他は、3 後 5



【B07_(c141) 解答】 5 後 A

- 4 他は、B 後 4
- 2 他も同じ

最初に 5 は白 B と止められ、その後の黒 1・3 には白 2・c と止められます。黒 3 で 5 は白 B と止められ、次に 3 としても白 c と止められます。

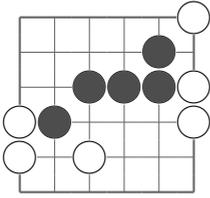


【B08_(c163) 解答】 3 後、A or (B (八)) or (A イ B 口)

(4 の強防は c)

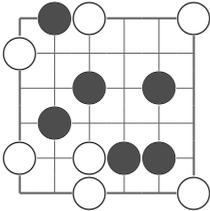
(対称形なので、初手は B から始めても勝ち)

最初にイは白 A 等と、3 は白 1 と、A は白 1 等と止められます。黒 3 で A は、白 3 の四ノビ後に白イと止められます。白 4 が c の時、(A e 八) としても否四三です。



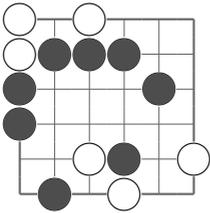
【B09_(c157)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 6 珠)

ヒント：白の剣先は気になりますが、うまく攻めれば役立たずになります。



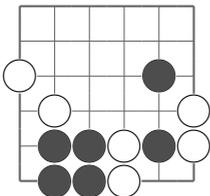
【B10_(c122)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 7 珠)

ヒント：最初はヒクかミセルか考えなければなりません。



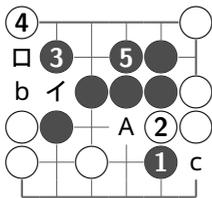
【B11_(c164)】 黒先追詰め (黒 8 珠・白 6 珠)

ヒント：含み手が決め手になります。



【B12_(c129)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 6 珠)

ヒント：白の四ノビによる防ぎを無効にします。

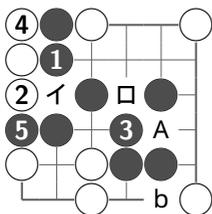


【B09_(c157) 解答】 5 後、A or (イ口)

(白の四ノビは無効)

- 4 他は、イ
- 2 他も同じ

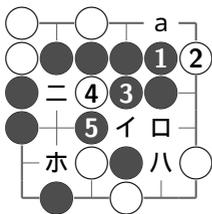
最初に 3 は、白 b 等と止められます。黒 5 でイは、白から b と c の四ノビをされます。黒 5 で口は、白 c と四ノビされます。



【B10_(c122) 解答】 5 後、A or (イ口)

- 2 他は、A 後 3

最初にイは白口と、A は白 b と止められます。

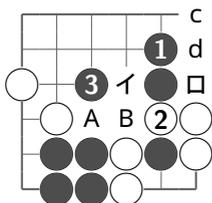


【B11_(c164) 解答】 5 後(イ口)

- 4 他は、同じ、あるいは (4 イハ) or (二ホ)

最初に 3 は、白 1 と止められます。黒 5 で口は、白 a と止められます。

問題図において三ができる筋は既に 2 つしかなく、その交点 (図の 1) に防がれると勝てなくなります。そこに先着するか、相手に打たれないように攻めることになります。

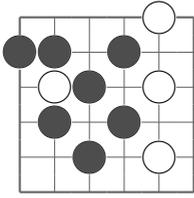


【B12_(c129) 解答】 3 後、A or B or (A イ B 口)

(3 の両ミセに対する 4 の強防は c)

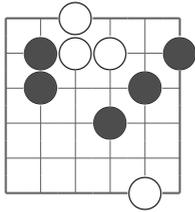
- 2 他も同じ

最初に 3 は、白 d 等と止められます。黒 3 で A は、白イと止められます。



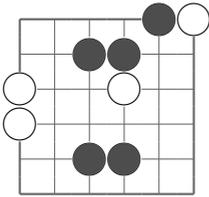
【B13_(c142)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 4 珠)

ヒント：1 手で四三、ではありません。白の四ノビを役立たずにする攻め方をします。



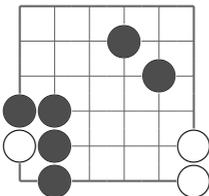
【B14_(c184)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 4 珠)

ヒント：勝ち筋を見せて防ぎ手を限定します。



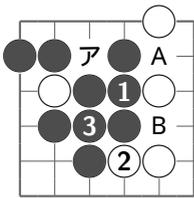
【B15_(c147)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 4 珠)

ヒント：白の剣先ができても恐れずに攻めます。



【B16_(c133)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 3 珠)

ヒント：四ノビによる防ぎに注意！



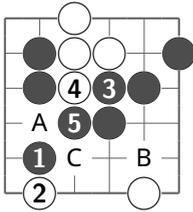
【B13_(c142) 解答】 3 後 A

(白の四ノビは無効)

(3 は、アが四々のため、横の三だけです)

- 2 他も同じ

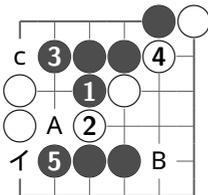
最初に B は白 3 と、3 は白 B と止められます。



【B14_(c184) 解答】 5 後 A

- 4 他は、4
- 2 他は、B 後 C

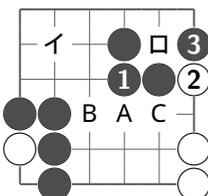
最初に A は、白 1 と止められます。最初に 3 は白 4 と止められ、次に 1 としても白 A と止められます。



【B15_(c147) 解答】 5 後、A or B

- 4 他は、(イ B 4)
- 2 他は、3 後 (イ B (2))

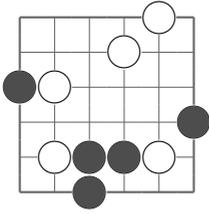
最初に 3 は、白 c と止められます。黒 3 で 5 は、白イ等と止められます。



【B16_(c133) 解答】 3 後、A or (イ口)

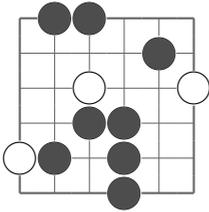
- 2 他は、B 後 A (“A 後 B” も可)

最初に 3 は白 A と、A は白 3 と、口は白 3 と、C は白 3 等と止められます。黒 3 で A や B や口は、白 3 と先に四ノビされます。



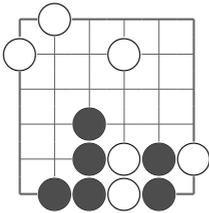
【B17_(c143)】 白先追詰め (黒 5 珠・白 5 珠)

ヒント：最後は禁手にハメます。



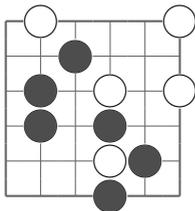
【B18_(c137)】 黒先追詰め (黒 8 珠・白 3 珠)

ヒント：慣れた人なら初手は明らか。



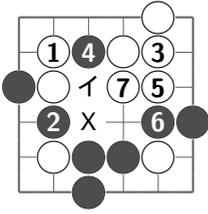
【B19_(c152)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 6 珠)

ヒント：一見してノリ手の防ぎがありそうな形ですが、その対応方法が問われます。



【B20_(c126)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

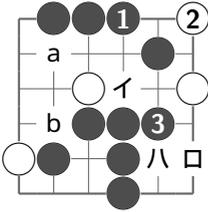
ヒント：勝ち筋を勝ちに結び付けるための手順を見つけます。



【B17_(c143) 解答】 7 後 X 点四々禁

- 4 他も同様にして X 点四々禁
- 2 他は、(2 イ)

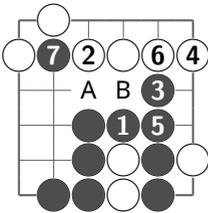
最初に 2 は黒 1 と、イは黒 1 等と止められます。



【B18_(c137) 解答】 3 後 (イロハ)

- 2 他は、イの棒四勝ち

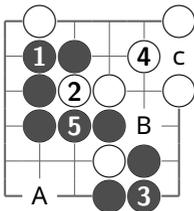
最初に a は白いと、3 は白 b と、b は白 3 と止められます。



【B19_(c152) 解答】 7 まで三が 2 つできて勝ち

- 2 で 5 は、黒 A、白 2、黒 B として、7 の棒四勝ち or 3 の四三勝ち (白の四ノビは無効)
- 2 他は、A or (3 5 (2))

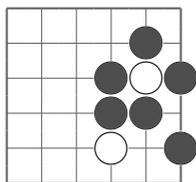
最初に 3 や 5 は、白 1 の四ノビ後に 6 と止められます。黒 3 あるいは黒 5 で 7 は、白 5 の四ノビ後に A と止められます。



【B20_(c126) 解答】 5 後 A

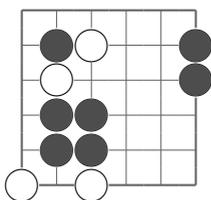
- 4 他は、4 後 A、あるいは 4 後 B
- 2 他は、5 後 2

黒 3 で 4 は、白 c と止められます。



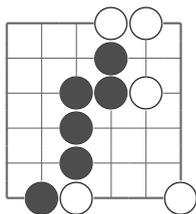
【B21_(c132)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 2 珠)

ヒント：絶対止めを誘って盤面を広く使います。



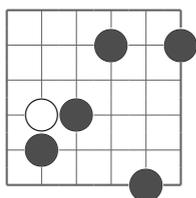
【B22_(c119)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 4 珠)

ヒント：トビ三から始めますが、どのトビ三でしょうか。



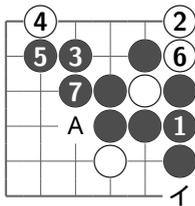
【B23_(c136)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

ヒント：1手では決まりません。力を蓄えて攻めます。



【B24_(c124)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 1 珠)

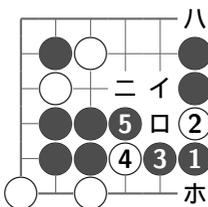
ヒント：四三の四をどこに作るかを考えます。少し長めですが、難しい打ち方ではありません。



【B21_(c132) 解答】 7後 A

- 6 他は、(イ 7 A)
- 2 他は、A

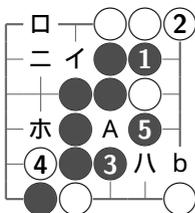
最初に 6 は、白イと止められます。初手から 3・5 とするのは、白 4・6 と止められます。黒 5 で 7 は、白 A 等と止められます。



【B22_(c119) 解答】 5後 (イ口)

- 2 でホは、5 後 (八ニ 4) or (イ口 3)
- 2 で八は、(ホ 3 5 イ口)

最初に 2 は白 1 等と、3 は白 1 と、4 は白 3 と、5 は白 2 と、口は白 5 と止められます。黒 3 で 5 は、白 3 と止められます。



【B23_(c136) 解答】 5後、A or (イ口)

(白の四ノビは無効)

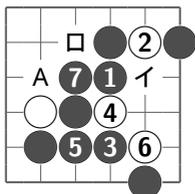
(5 でイ・口と進めるのも同様の勝ちですが、1 珠増)

(3 では A とし、白 3 等の防ぎに 5 とする類似勝ち筋・同珠数の勝ちがあります)

- 4 他は、同じ or (4 八 A ニホ)
- 2 他は、イ

黒 3 で 5 は、白 b と止められます。

同じ勝ち筋ですが、黒 3 で 2 つの正解手が存在するのが残念なところです。

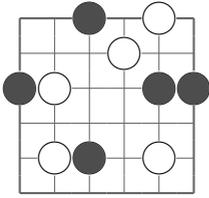


【B24_(c124) 解答】 7後 A

- 6 他も同じ
- 4 他は、5 後 (4 イ A)
- 2 他は、3, 5 後 (2 口)

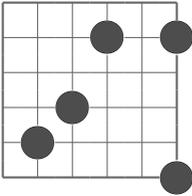
最初に 2 は白 1 と、口は白 2 等と止められます。

4 上級編



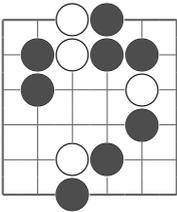
【C01_(c144)】 白先追詰め (黒 5 珠・白 5 珠)

ヒント：白の配置は【B17】と同じです。白の特権を使うことも同じですが、特権の種類が違います。



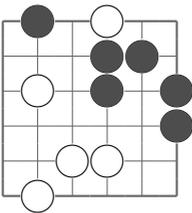
【C02_(c123)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 0 珠)

ヒント：四三の四をどこに作るかを考えます。【B24】と似た形ですが、手順も筋も異なります。



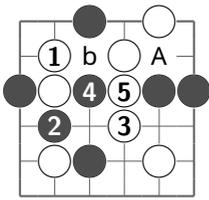
【C03_(c159)】 黒先追詰め (黒 8 珠・白 4 珠)

ヒント：白に四を打たせて増えた石を活用します。
(偶然ですが、文字“ウ”の配置になっています。)



【C04_(c155)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

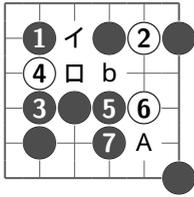
ヒント：白にできる剣先には十分注意し、手順を誤らないように攻めます。



【C01_(c144) 解答】 5 後 A の三々勝ち

- 4 他も同じ
- 2 他は、(2 4)

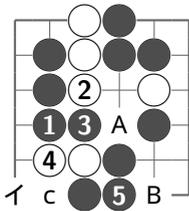
最初に 2 は黒 1 と、4 は黒 1 等と止められます。白 3 で A は、黒 b と止められます。



【C02_(c123) 解答】 7 後 A

- 6 や 4 で他も同じ
- 図の 2 以外は弱防なので様々な勝ち方があります。

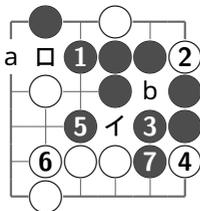
2 で b は 3・5 後 (イ口)、2 でイは b・4・口後 5、等
最初に 2 は白 b と、b は白 2 と止められます。



【C03_(c159) 解答】 5 後、A の棒四 or B

- 4 他は、(4 イ) で横の三の復活
 - 2 で三を止めるのは A
- 2 で 3 と四ノビするのは、A の四三が残ります

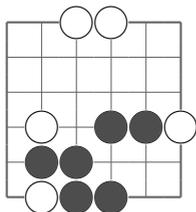
最初に 3 は白 A と止められ、次に c としても白イと止められます。最初に 4 は白 2・黒 3・白 1 と止められ、次に 5 としても白イと止められます。最初に c は、白 3・黒 2・白 A 等と止められます。



【C04_(c155) 解答】 7 後 (イ口)

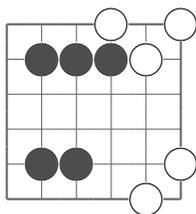
- 6 他も同じ
 - 2 で a は、同じ (2 や 4 は否四三)
- 2 で口は、4

最初に 4 は、白 2 と止められます。黒 3 で 5 は、白 b と四ノビされます。黒 5 で 7 は、白 b の四ノビ後に白 5 と止められます。



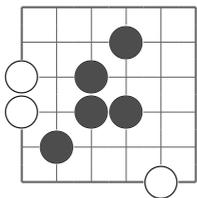
【C05_(c145)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

ヒント：夏止めへの対策も忘れないように。



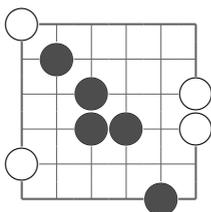
【C06_(c138)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 5 珠)

ヒント：最初はトビ三ですが、白の止め方に応じて攻めを変えて下さい。



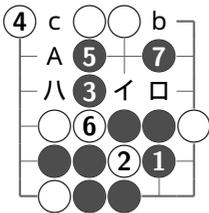
【C07_(c154)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 3 珠)

ヒント：どこに四三ができるかですが、白石の右です。



【C08_(c153)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 4 珠)

ヒント：防ぎ手に応じての変化は多めですが、終盤では落ち着いた手で防ぎ手のない形にします。

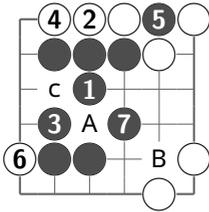


【C05_(c145) 解答】 7 後 A

(白 b と四ノビしても、(イ口 (ハ)) が残ります)

- 4 他は、7 後 6
- 2 他は、3 後 (2 イ 6)

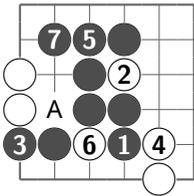
黒 5 で 7 としても勝ちになりますが、珠数増です。白 b・黒 c となり、白 5 には黒イと、白 6 には黒 5 とします
黒 3 で 7 は、白 b と止められます。



【C06_(c138) 解答】 7 後 A

- 4 他は、7 後 A
- 2 他は、B 後 (6 3)

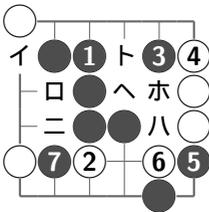
最初に 3 は白 c と止められ、次に 1 としても白 A と止められます。黒 3 で B は白 7 と、6 は白 B 等と、7 は白 B と止められます。白 2 が A の時に、黒 3 で 3 や 6 は白 c と止められます。



【C07_(c154) 解答】 7 後 A

- 6 他も同じ
- 4 他は、4 or 6、あるいは 7 後 A
- 2 他は、2

最初に 4 は白 7 と、5 は白 6 と、6 は白 5 と、7 は白 4 と止められます。

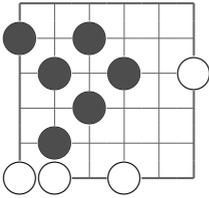


【C08_(c153) 解答】 7 後 (イ口)

- 6 他は、同じ or (イ口 6 ハ二) or (イ口 6 ホへ) or (6 ハへ (ト))
- 4 でイは、'へ後ト' or (6 ハト 5)
- 4 でトは、7 後 (6 ハ二)
- 2 他は、同じ or 3 後に四追い or 7 後に四追い

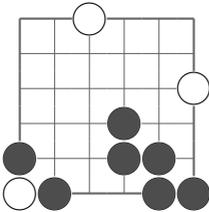
最初に 2 は、白 1 と止められます。黒 3 でイは、白 3 等と止められます。

5 四追い問題編



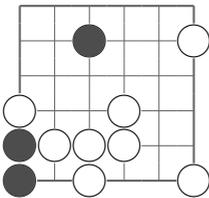
【D01_(d016)】 黒先四追い (黒 6 珠・白 4 珠)

ヒント：実戦で現われそうな形なので読みやすいかもしれませんが、



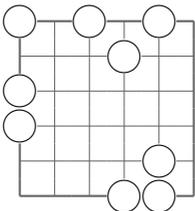
【D02_(d013)】 黒先四追い (黒 7 珠・白 3 珠)

ヒント：四追い回数は 8 回です。正解に見える罠がありますので注意。



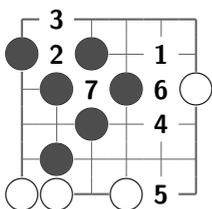
【D03_(d015)】 白先四追い (黒 3 珠・白 8 珠)

ヒント：四追い回数は 7 回です。禁手にはめます。

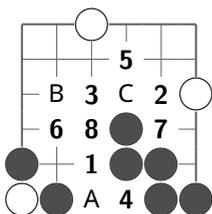


【D04_(d014)】 白先四追い (黒 0 珠・白 9 珠)

ヒント：四追い回数は 10 回で、これまでの最長手数です。

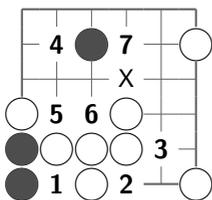


【D01_(d016) 解答】 黒 1～7 で四三勝ち

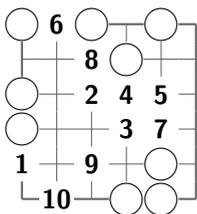


【D02_(d013) 解答】 黒 1～8 でノリ切り・棒四勝ち

(1 2 3 A 8 B C 5) の後 6 あるいは 7 で一見四三のようですが、横の三連は四々絡みで三でないため否四三です。

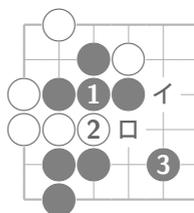


【D03_(d015) 解答】 白 1～7 でX点四々禁



【D04_(d014) 解答】 白 1～10 で四三勝ち

表紙の問題の解答



3 後 (イ口)
(白の四ノビは無効)
・ 2 他は、2

六路盤詰連珠 作品集-4

2012 年 9 月 9 日

2017 年 11 月 1 日 初版第 2 刷

著者：真野 芳久

ga28735@gk2.so-net.ne.jp

発行：東海連珠会

